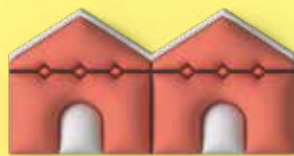


HAKODATE MARATHON

たたらん、
函館ラン!



2026 函館マラソン 6.28^{SUN}

ハーフ・フル
同時スタート

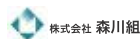
9:00

<https://hakodate-marathon.jp/>



ランナー募集期間 | 2026 2月17日 ▶ 4月17日

函館どつくスポーツガーデン(千代台公園陸上競技場)＜発着＞
日本陸上競技連盟(JAAF)公認コース 世界陸連(WA)認証コース
RUN as ONE - Tokyo Marathon 2027(一般)提携大会



■主催／(一財)北海道陸上競技協会、道南陸上競技協会、北海道新聞社、北海道文化放送、函館市、函館市教育委員会、函館マラソン大会実行委員会 ■主管／道南陸上競技協会
■後援／(公財)日本陸上競技連盟、北海道、北斗市、七飯町、(特非)函館市スポーツ協会、函館商工会議所、(一社)函館青年会議所、函館市交通安全指導員会、函館市スポーツ推進委員会、(公財)函館市文化・スポーツ振興財団
■特別協力／函館マラソン大会協賛会(事務局:函館商工会議所)、函館マラソンボランティア協力会((公財)函館市文化・スポーツ振興財団、函館商工会議所青年部、(特非)スプリングボードコミュニティ21)

お問い合わせ
函館マラソン大会実行委員会 函館市東豊町4-13
函館市教育委員会スポーツ振興課内
TEL.0138-21-3576 FAX.0138-27-7217



2026函館マラソン 募集要項

主催・主管・後援

主催:(一財)北海道陸上競技協会、道南陸上競技協会
北海道新聞社、北海道文化放送、函館市
函館市教育委員会、函館マラソン大会実行委員会

主管:道南陸上競技協会

後援:(公財)日本陸上競技連盟、北海道、北斗市、七飯町
(特非)函館市スポーツ協会、函館商工会議所
(一社)函館青年会議所、函館市交通安全指導員会
函館市スポーツ推進委員会
(公財)函館市文化・スポーツ振興財団

開催日時

2026年6月28日(日)

ハーフ・フル 9:00同時スタート

種目・部門・定員・参加料

(1)ハーフマラソン(21.0975 km)

・定員:**4,500名程度(先着順)**

・参加料:**7,500円**

(2)フルマラソン(42.195 km)

・定員:**4,000名程度(先着順)**

・参加料:**13,000円**

※部門は、両種目とも「①招待および日本実業団陸上競技連合・日本学生陸上競技連合登録の部(エリート)」、「②日本陸上競技連盟登録の部」、「③一般の部」です。

※参加料は、申込後の取り消し、または自己都合による大会不参加等のいかなる場合においても返戻しません。

コース

函館どつくスポーツガーデン(千代台公園陸上競技場)発着
(公財)日本陸上競技連盟(JAAF)公認コース
世界陸連(WA)認証コース

競技規則

2026年度日本陸上競技連盟規則ならびに本大会競技注意事項によります。

参加資格

2026年6月28日現在、満18歳以上の男女。

但し、ハーフマラソンは号砲から3時間00分以内に完走できる走力があり、設定された関門を時間内に通過できる者。フルマラソンは号砲から6時間00分以内に完走でき、設定された関門を時間内に通過できる者。

※各関門の閉鎖時刻を事前に確認いただき、エントリーをしてください。(ハーフ・フルとも、1km7分程度のペースで走れる走力がなければ、第1関門および第2関門を通過することができません。)

※9:00の号砲からハーフHブロックの最終走者がスタートラインを通過出来るまで17分程度かかります。

大会日程

(1)大会前日[6月27日(土)]

・参加記念品等引き渡し
13:00~20:00(陸上競技場正面入口)

(2)大会当日[6月28日(日)]

・荷物預かり／ 6:30~8:30
・選手整列／ 8:00~8:45
・開始式／ 8:45~
・競技開始／ 9:00~(ハーフ・フル同時スタート)
・参加記念品等引き渡し
10:00~16:00(陸上競技場正面入口)
・表彰式／ 10:40~(ハーフマラソン総合1位~3位)
12:20~(フルマラソン総合1位~3位)
・競技終了／ 15:00

競技方法

(1)スタート方法

- ① ハーフマラソン・フルマラソンとも9:00同時スタートです。
- ② 整列は、ブロック毎に行います。最初のブロックには、ハーフエリート、次にフルエリート、その後、陸連登録の部と一般の部の選手は、予想タイムの順で、アスリートビブス(ナンバーカード)に付与される種目およびアルファベット順にハーフ・フル交互(ハーフA→フルA→ハーフB→フルB→ハーフC→フルC→ハーフD→フルD→ハーフE→フルE→ハーフF→フルF→ハーフG→フルG→ハーフH)にブロック順で整列します。

※申込時に、予想タイムの記載に不備がある場合は、各種目の最後尾のブロックに整列となります。

※9:00時点で整列していない選手は、最後尾からのスタートとなります。

(2) 関門および閉鎖時刻

- ① 下記の時間に関門を閉鎖し、以後到着した選手の競技の続行は認めません。

	第1関門	第2関門	第3関門	第4関門	第5関門
関門	H 5 km F 5 km	H 8.3 km F 8.3 km	F 13.7 km	H 10 km F 19.3 km	H 15 km F 24.3 km
	9時54分	10時19分	11時00分	11時40分	12時24分
	第6関門	第7関門	第8関門	第9関門	フィニッシュ
	H 19.1 km F 29.4 km	F 33.5 km	F 37.3 km	F 39.9 km	H 21.0975 km F 42.195 km
門	13時08分	13時44分	14時17分	14時40分	15時00分

※H=ハーフマラソン ※F=フルマラソン

- ② 上記各関門以外でも、最終制限ランナーから遅れた選手は、競技役員がレースの中止を命じます。

※両種目とも最終制限ランナーがスタートラインを通過した時点で、以後のスタートは認めません。

(3) その他競技について

- ① ハーフマラソンとフルマラソンの共用コースでは、折返しや合流をスムーズに行うため、**ハーフマラソンは右側走行、フルマラソンは左側走行とします。**
- ② ハーフマラソン・フルマラソンともに1kmごとに地点を表示します。
- ③ 5kmごとに通過タイムを計測します。

※記録証には、グロス(号砲からの所要時間)のフィニッシュタイムと5km毎の通過タイムを記載するとともに、参考記録としてネット(スタートライン通過からの所要時間)のフィニッシュタイムを印字します。

表彰

- (1) 総合:両種目それぞれ男女別で、1位から3位までを大会当日に会場内メインスタンド前で表彰します。
- (2) 招待および実業団・学連登録の部(エリート):年代を問わず、両種目それぞれ男女別で、1位から3位までの方に、後日、賞状およびメダルを贈呈します。(8月下旬までに自宅等へ送付します。)
- (3) 陸連登録の部および一般の部:両種目とも部門毎に男女各年代別(29歳以下、30~34歳、35~39歳、40~44歳、45~49歳、50~54歳、55~59歳、60~64歳、65~69歳、70歳以上)の表彰とし、1位から3位までの方に、後日、賞状およびメダルを贈呈します。(8月下旬までに自宅等へ送付します。)

※陸連登録の部および一般の部の順位決定には、グロス(号砲からの所要時間)のフィニッシュタイムではなく、ネット(スタートライン通過からの所要時間)のフィニッシュタイムを採用します。

申込期間

※先着順
定員になり次第、締め切ります。

2026年2月17日(火)9:00~4月17日(金)

申込方法

インターネットのみの受付になりますので、ランネットでご申し込みください。

申込方法	インターネット (ハーフ・フル)	ランネット https://runnet.jp ※エントリー手数料別途 (参加料の6%)	二次元コード 二次元コード対応のスマートフォンを使う と、申込サイトに簡単にアクセスできます。	申込期間	2/17(火) 9:00 ~ 4/17(金) 定員になり次第 締め切ります。
------	---------------------	---	---	------	--

- ※申込期間内であっても定員になり次第締め切ります。
- ※過剰入金・重複入金の返金はいたしません。
- ※申込後は、種目など登録内容の変更、修正はできません。登録内容に問題のある場合のみ事務局からご連絡いたします。
- ※インターネット機器・回線の不具合等による申込の遅れについて、主催者は一切の責任を負いません。

エントリー番号

該当するエントリー番号を下記の表より選んでください。

【ハーフマラソン】

	①招待および実業団・ 学連登録の部(エリート)	②陸連登録の部	③一般の部
男子	01	03	05
女子	02	04	06

【フルマラソン】

	①招待および実業団・ 学連登録の部(エリート)	②陸連登録の部	③一般の部
男子	07	09	11
女子	08	10	12

- ※招待および実業団・学連登録の部(エリート)への参加資格は、過去3年以内に以下のタイムをクリアした者としてします。
 - ・男子 ハーフ1時間12分以内、フル2時間40分以内
 - ・女子 ハーフ1時間20分以内、フル3時間00分以内
- ※招待および実業団・学連登録の部(エリート)へエントリーを希望する場合は、下記のアドレス にその旨を記載し送信いただければ、参加資格の確認がとれ次第、エントリーシートを返信いたします。 エリート申込先: marathon-rinji03@city.hakodate.hokkaido.jp

宿泊斡旋

2月10日(火)12:00から、JTB特設申込サイトにおいて宿泊を斡旋いたしますのでご利用ください。
(<https://amarys-jtb.jp/2026hakodate/>)



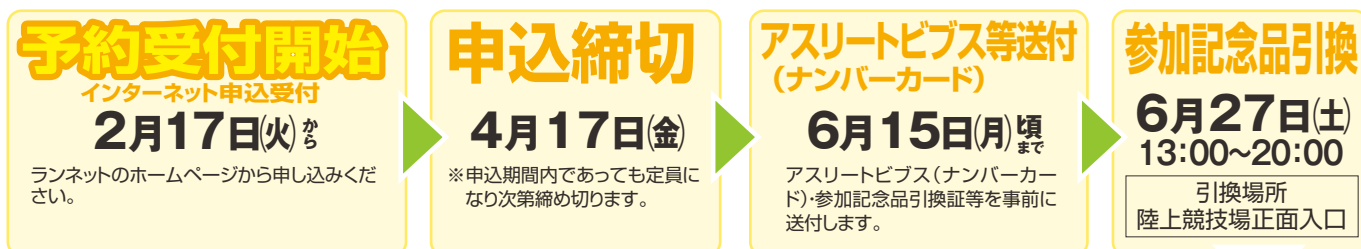
アスリートビブス(ナンバーカード)の送付

- アスリートビブス(ナンバーカード)は、参加記念品引換証等とあわせて、6月15日(月)頃までに送付いたします。
※エントリー時に登録いただいた住所から変更が生じた場合は、必ず函館マラソン大会実行委員会事務局へご連絡ください。
- アスリートビブス(ナンバーカード)にランナーズチップが貼り付けてありますので、外さずに参加してください。
- 当日参加されない方は、アスリートビブス(ナンバーカード)に同封の返却用封筒にて、必ずランナーズチップを返却してください。
(未返却の場合は、2,000円の実費を請求いたします。)
- アスリートビブス(ナンバーカード)を紛失や持参忘れなどにより再発行した場合は、再発行手数料として、2,000円を徴収いたします。

参加記念品・完走賞(フルのみ)・記録証

- 参加記念品:参加者全員にオリジナルタオルを贈呈します。(規格・デザイン等は、決定次第大会ホームページでお知らせいたします。)
- 完走賞(フルのみ):制限時間内にフィニッシュしたフルのランナーに、完走メダルを贈呈します。
※参加記念品としてタオルを贈呈するため、フィニッシャーズタオルの贈呈はありません。
- 記録証:WEB発行とします。紙媒体では発行しません。

申込開始から大会当日までのスケジュール



2026 函館マラソン **大会当日 6月28日(日) ハーフ・フル 9:00スタート**

申込規約

参加を希望する者は、下記の申込規約に同意の上、申込してください。

- ① 参加者は、心疾患・疾病等なく健康に留意し、十分なトレーニングを行い大会に臨むこと。
- ② 参加者は、大会開催中の傷病、事故、盗難、紛失等に関し、主催者に一切の責任を問わないこと。
- ③ 参加者は、大会開催中に主催者より競技続行に支障があると判断された場合の競技中止の指示や、交通事情により、走者を一時止める場合の指示に従うこと。また、その他、主催者の安全管理、大会運営上の指示に従うこと。
- ④ 参加者は、大会開催中に傷病が発生した場合、応急手当を受けることに異議を申し立てないこと。また、医師が重篤な病態と判断し、ドクターカーで必要な処置を行った際、医療費を請求する場合があるが、その方法、経過等について、主催者の責任を問わないこと。
- ⑤ 参加者は、主催者が求めた場合、マスク着用、手指消毒、行動に関するお願いなどの感染防止対策に従うこと。
- ⑥ 参加料・各種手数料は、申込後の取消、不参加および地震・風水害・事件・事故・感染症・酷暑等による中止のいかなる場合においても返戻されないことを承諾すること。
- ⑦ 年齢・性別の虚偽申告、申込者本人以外の出場（不正出場）をしないこと。（その場合、出場が取り消されます。）
- ⑧ 大会の映像・写真・記事・記録等において氏名・年齢・性別・記録・肖像等の個人情報が新聞・テレビ・雑誌・インターネット・パンフレット等に報道・掲載・利用されることを承諾すること。（その掲載権・使用权は主催者に属します。）
- ⑨ 大会申込者の個人情報の取り扱いは、「個人情報の取り扱いについて」に則ることを承諾すること。

その他参加にあたって

- (1) 健康診断は各自で受け、体調の悪い方は、無理な参加はしないでください。
- (2) 車いす等での参加はできません。
- (3) 会場に駐車場はございません。公共の交通機関をご利用ください。
- (4) 荷物預かり所は、陸上競技場内にハーフ専用、市民プール奥のもと学校体育館にフル専用として計2箇所設置します。アスリートビブス(ナンバーカード)とともにお送りする専用荷物袋(70cm×50cm)に入る範囲の荷物を無料でお預かりいたします。その際、貴重品はお預かりできませんので予めご了承願います。なお、大型のスーツケースなど、専用荷物袋の大きさを超えるお荷物などについては、フル専用荷物預かり所に併設する、有料クロークサービス(1個660円【税込】)をご利用ください。
- (5) エイドステーションは、スタート前およびフィニッシュ後給水を含め、ハーフマラソンは8箇所、フルマラソンは16箇所設置します。
- (6) 大会当日に、会場付近で「函館マラソンおもてなしフェスタ」を開催します。フィニッシュ後のランナーの皆様を対象に無料振る舞いコーナーも設けますのでお楽しみください。
- (7) 大会記録はホームページをご覧ください。 <http://www.lap.co.jp> (7月3日(金)までに掲載予定)

服装について

日本陸上競技連盟登録競技者は、競技に適した服装での参加をお願いいたします。また、登録競技者以外のランナーの方も走ることに適した服装とします。但し、顔全体を覆ったり、他のランナーや応援者を不快にさせたり、危険がおよぶなどスポーツイベントにふさわしくない服装等での参加は認めません。また、その他、法令や公序良俗に反するなど、主催者がこれに該当すると判断した場合は、大会への参加を認めず、レース開始後であっても競技中止を命じるので、その指示に従ってください。なお、これに対する異議は一切認めませんので、良識を持って大会に参加してください。



RUN as ONE
TOKYO MARATHON 2027

函館マラソンは、RUN as ONE - Tokyo Marathon (一般)の提携大会です。
2026函館マラソンのフルマラソンの完走者を対象に抽選を行い、3名の方に翌年の東京マラソン2027への出走権を付与します。



Marathon
Challenge
Cup

函館マラソンはMCC加盟大会です。
MCC(マラソンチャレンジカップ)は「フルマラソンに挑戦するすべてのランナー」を応援するプロジェクトです。
詳しくは、MCC公式HPをご覧ください。 <https://www.marathon-cc.com>

個人情報の取り扱いについて

主催者は、個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を厳守し、主催者の個人情報保護方針に基づき、個人情報を取り扱います。また、大会参加者の皆様の個人情報は、サービスの向上を目的とし、次のとおり利用します。

- ① アスリートビブス(ナンバーカード)・参加記念品引換証・関連情報・次回大会案内等の送付。
- ② 大会プログラム(WEB掲載含む)・ホームページ・新聞等への氏名・年齢等の掲載。
- ③ 大会協賛・協力・関係各団体からのサービスの提供。
- ④ 大会の記録発表。
- ⑤ 東京マラソン財団への氏名・性別・生年月日・記録の電磁的方法による提供。

なお、大会事務局もしくはエントリーセンターから、申込内容に関する確認を行うため、連絡をさせていただく場合があります。

《感染対策》

感染対策に関する政府・自治体の新たな取り決め、要請があった場合、必要な感染対策を判断し、実施しますので、それに従ってください。

2026函館マラソン HAKODATE MARATHON



ふるさと納税ランナー募集

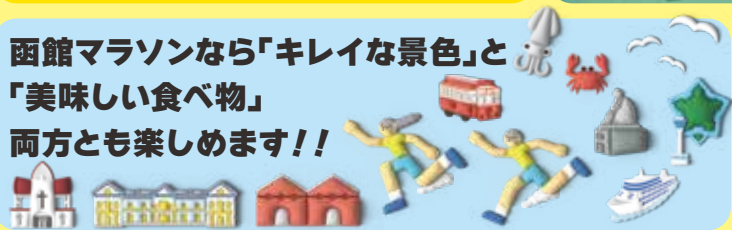
ふるさと納税をして、函館マラソンを走りませんか？
ハーフの部は25,000円、フルの部は44,000円の寄付を頂いた方が対象になります。

※エントリーの詳細はこちらから▶



函館マラソンなら「キレイな景色」と
「美味しい食べ物」

両方とも楽しめます!!



◆ 函館ならではの絶景と異国情緒あふれるコース ◆

【ハーフマラソン】

高低差が少なく、初心者や好タイムを狙いたいランナー向けのフラットなコース。
国内有数のエリート選手も多数参加する競技性が高い種目。



【フルマラソン】

潮の香りを感じられる海沿いの「漁火通」、路面電車の沿線、「ともえ大橋」から見る絶景、観光スポットの「赤レンガ倉庫」を巡る、過酷ながらも「ファンラン」要素満載のコース設定。



◆ 毎回、大好評のフードエイドでは、地元の特産品や銘菓を提供！

フルマラソンコースの「緑の島」では、地元の特産物を使用した豪華フードを、「ともえ大橋」手前では人気菓子店や老舗和菓子店の銘菓を提供。
ハーフ・フル共通コースでも道南銘菓を味わえます。
マラソンしながら函館・道南グルメを味わおう！



◆ 沿道からの途切れないエール、地域を挙げた運営サポート！



総勢2,000名以上のボランティアが、大会の様々な場面でランナーをサポート！

また、市街地コースでは、たくさんの市民が沿道でエールを送ります！

◆ 充実した暑さ対策と医療・救護体制！



暑さ対策として、コース上の12箇所のエイドステーション等に「かぶり水」や「シャワー」を設置。
メディカルランナーを含む約400名の医療スタッフがコース各所でランナーをサポート。
スタート・フィニッシュ救護所をはじめ、コース上には5つの救護所のほか1kmごとにAEDを配置。

ハーフは右側・フルは左側 走行にご協力をお願いします。

函館マラソンは、「ハーフの部」と「フルの部」を同時開催するため、フルのランナーは、ハーフのランナーとの離脱合流を3回繰り返します。

安全対策として、ハーフとフルの共用コースについては、「ハーフのランナーは右側走行」、「フルのランナーは左側走行」をしていただくようご協力をお願いします。

「日本一過酷なファンラン」を自称している函館マラソンのフルの部は、ハーフの部と同時開催のため、タイムを気にして走るシリアスランナーには、少しストレスのかかるコース設定となっておりますので、シリアスランナーの皆様は、高速コースを売りにしているハーフの部にエントリーし、自己記録更新を目指していただくことをお勧めいたします。



